

チームエッフェガーラ

川口 彰 レースレポート

2013年 6月 2日

もてぎカートレース第2戦

ツインリンクもてぎ北ショートコース

YAMAHA スーパーSS クラス

(参加 13 台)



決勝①では久々の優勝！ しかし、決勝②では
ファイナルラップに宿敵高田氏に逆転されてしまう。

◆今大会にむけての目標、意気込み

今回はニュータイヤを投入。前日練習ではカートの動きもしっかり掴めていたのでエンジン、キャブ、ギヤ比、リヤトレッドと変えていき違いを確かめる。ベストなセットを見つけたところで体力温存。今回のテーマは星野監督の名言『冷静に熱くなれ』です。(一義さんではなく仙一さんの方です)

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア : 加藤 真

(レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック : 村木 悠馬 (チーム エッフェガーラ)

◆レース結果

TT 3位(42.510)

決勝①(12周) 1位

決勝②(12周) 2位

◆シリーズランキング

2位(76ポイント)

第2戦終了時点



一生懸命押し駆けをしてくれた
村木君、ありがとう!!

◆レースレポート

・TT

単独走行で出したタイムは3番手。高田氏がやはり速くポールポジション。2番手にはストレートの伸びが異次元の弓場氏。レースはこの3台のバトルになりそうな予感。

・決勝①

スタートでフツーに2位に上がり、更に序盤でトップに立つ。しかし、予想通り3台の争いになり入り乱れる。弓場氏との軽い接触で一時3位に落ちるも、持ちタイムは良かったので残りの周回でトップに返り咲く。背後に高田氏の気配を感じながらも第一レースを優勝で飾る。

・決勝②

2番手スタートだが、1コーナーでフツーに3位に落ちる。しかし、中盤にトップに出ると順調に周回を重ねる。そのままファイナルラップをむかえ優勝も見えたがヘアピンで高田氏にインを刺されると何の抵抗もせずあっさりと首位の座を渡してしまう。複合コーナーでの反撃も空振りです。チームメイトに「何やってんだよお〜」って思われながらの2位。

◆レースを終えて

今回のレースはマシンの状態も良く、どちらも優勝出来るポテンシャルはありました。第二レースの敗因は電光掲示板を見ながらの走行で高田氏のゼッケン4が2位に上がったのを確認した周で動揺したのか2回ミスをしてしまい一気に差を縮められてしまった事(冷静になりきれない)。そして譲っているかのごとく簡単に抜かれた事(熱くもない)。勝てるレースを落として非常に悔しい結果となりました。